

唐津市



議会だより

第77号 (令和4年5月1日)



目次

- ・令和4年度当初予算 P 2
- ・令和4年度補正予算 P 2
- ・議案質疑 P 2~P 4
- ・予算等特別委員会分科会審査報告 P 5~P 8
- ・一般質問 P 9~P15
- ・決議・編集後記 P16

名護屋城大茶会 (鎮西町)



過去の議会だよりを
ご覧いただけます。

令和4年度 唐津市一般会計 当初予算

711億6,530万6千円 を可決しました!

主な事業の概要は、次のとおりです。

(前年比 △17億8,283万6千円)



【総務費】

- 原子力災害時広域避難先施設管理台帳作成事業費 985万2千円

【衛生費】

- 地域猫活動団体支援モデル事業費 275万円



【農林水産業費】

- 浜玉地区農業用水再編概略設計事業費 2,000万円

【商工費】

- 中小企業等DX推進事業費 2,066万8千円

《特別会計》

- 国民健康保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 介護保険特別会計
- 観光施設特別会計
- 有線テレビ事業特別会計

《事業会計》

- 水道事業会計
- 工業用水道事業会計
- 下水道事業会計
- 市民病院ぎたはた事業会計
- モーターボート競走事業会計

令和4年度一般会計補正予算 3億9,720万6千円を可決しました!

《累計715億6,251万2千円》

【農林水産業費】

- 漁業経営支援緊急対策事業補助金 1,123万5千円

【商工費】

- プレミアム付商品券発行事業費 2億 2万5千円



市の規模に見合った施設整備を

◎新唐津市民会館(仮称)
整備1期事業費(継続費
2年度分)及び整備費

【概要】

市民会館及び曳山展示場の建て替えのため、現施設の解体工事を行う。また、新市民会館及び曳山展示場の改築設計等を行う。

事業を進めるべきでは。

【政策】

改築設計業務のプリアーガルでは千人収容が可能との提案を受けた。収容人数やコスト面、施設機能や運用面も工夫し施設整備を進めたい。

【質疑】

財源にも限りがある。ふさわしい規模での施設建設を進めるべきでは。

【政策】

コスト低減にも配慮し、市民が利用しやすい規模の施設整備を進める。

【質疑】

市民の意見はどのようにつに反映させるのか。

【政策】

できる限りパブリックコメントの市民の意見、策定委員会や作業部会の意見、議会の意見を踏まえ設計に反映する。

【質疑】

基本計画どおり、「大ホールは8百席」で整備



議案質疑

提出された45件の議案に対して各会派から20名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

● 凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長
 市民...市民部長、保健...保健福祉部長
 農水...農林水産部長、経観...経済観光部長
 未来...未来創生部長、都市...都市整備部長
 ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長

DXの推進により目指すものは

◎ DX推進事業費

【概要】

新庁舎の開庁にあわせて総合窓口整備や行政手続きのオンライン化を進め、DX元年として市民の利便性向上や事務の効率化を強力に推進する。

【質疑】 行政のデジタル化についての考えは。

【政策】 市民に質の高いサービスを提供するため、新技術の積極的活用を行い、行政運営の効率化とデジタル技術の基盤を整備する組織体制を目指す。

【質疑】 コロナ対策としてオンライン対応等を目指すべきでは。

【政策】 令和4年度には市民の利便性向上につながる手続きについて、マイナポータルからマイナンバーカードを用いてオンライン

ン手続きが可能となるよう進めていきたい。

【質疑】 公民館でオンライン会議等を積極的に開催できる環境整備が必要では。

【政策】 無料で利用できる公衆無線LANの導入を、令和4年度に予定している。

【質疑】 職員のデジタルへの理解は。

【政策】 デジタルを活用できる人材の育成が必要。職員一人一人がデジタルを活用し、業務の改善提案ができるよう行政事務の効率化と最適化を進め、職員の負担を最小化することで行政サービスの最大化を目指す。



医療用ウィッグ等の購入費を助成します

◎ がん患者医療用補正具等購入費助成事業費

【概要】

がん治療と就労の両立及び経済的負担の軽減を図るため、がん患者の医療用補正具（ウィッグ、乳房補正具）の購入に対し、助成金を交付する。

【質疑】 対象者は。

【保健】 本市に住民票がある方でがんと診断され治療を受けた方が治療中のいずれか。

【質疑】 対象となる補正具等は。

【保健】 医療用ウィッグ、毛付き帽子、乳房の形の変化に対応するための補正下着、補正パッド、人工乳房等と、診断書等の文書料。対象外となるのは補正具着用の際に直接身に着けない付属品、ケア用品等。

【質疑】 助成金額と助成の回数。

【保健】 金額は、購入費の2分の1で上限は3万円。回数は、医療用補正具には使用寿命があるので、年度に1回助成する。

【質疑】 申請から助成金交付までの流れは。

【保健】 補正具を購入した日の属する年度内に申請が必要である。領収書や診断書等を健康サポートセンターへ提出し、交付決定後に口座振替で交付される。

【質疑】 周知方法は。

【保健】 医療機関からの紹介と市報、ホームページ、行政放送等で広報する。

【質疑】 県の補助事業終了後はどうなるか。

【保健】 その時点で、事業継続や内容について検証したい。

病気予防に新たな助成

◎予防接種費

【概要】

予防接種法等に基づき、感染のおそれがある疾病の発生及びまん延を防止するため予防接種を実施し、公衆衛生の向上に寄与する。

INE等でも周知する。

質疑 子どものインフルエ

ンザワクチン予防接種で、市が助成する金額と回数

保健 生後6か月から中学

3年生までを対象に、接種1回につき千円を助成

する。助成の回数は、生

後6か月から13歳未満は2回まで、13歳以上は1

質疑 子どものインフルエ

ンザワクチンについて、助成額の根拠は。

保健 県内の他市町の助成

状況を参考とした。

質疑 子どものインフルエ

ンザワクチン助成の周知方法は。

保健 ホームページや市報、

保健だより、行政放送、母子手帳アプリやLINE

等で実施。その他ポスター

を作成し、市内医療機関に掲示し周知を図る。

保健 対象者へは郵送による個人通知を行う。また、ホームページや市報、保健だより、行政放送、L

現地での保存修復が決定

◎歴史民俗資料館保存整備事業費

【概要】

老朽化により休館している歴史民俗資料館の修理を行い、現地での保存及び活用を図る。

質疑 現地での保存活用に

至った経緯は。

教育 平成15年以降、施設

の老朽化と入館者数の減少により休館してきた。

その後、唐津みなとまちづくり懇話会から移築保存

の提言があったが、調査結果から文化財としての

価値を損なわずに移築することは難しいと判断

し、令和3年に町内会長会や懇話会への説明を行って

きた。最終的には令和4年2月に市の定例教育委員

会で、現地保存の方針を決定した。

質疑 現地保存した場合と

移転保存した場合の事業費の比較は。

教育 現地保存した場合の

費用は約5億3千4百万円。これには駐車場やト

イレ、空調設備等の付帯設備は含まれない。移転

保存の費用は、具体的な移築方法を見出すことが

できていない。

市の考えとしては現地保存より

多額の経費を要すると捉えてい

る。

質疑 事業内容の

詳細は。

教育 令和4年度

は工事に必要な地質調査、事業

費約735万円と、施設の構造

診断、委託費約

560万円などを行う予定。



質疑 その後の計画は。

教育 令和5年度は構造設計と基本設計。令和6年度は実施設計。令和7年度から10年度にかけて修復工事を行う計画である。



◎各種選挙費

【質疑】集会等で野球場、市民グラウンドの公営施設としての利用については。

【答弁】公営施設としての指定はしていない。直近の選挙管理委員会と協議する。公営施設以外(有料)での利用は可能。

◎学校建設費(鏡山小、浜崎小、鏡中)

【質疑】生徒増による増築、改築、改修事業。適正規模を守るために唐津市学校通学区区域審議会へ諮問すべきでは。

【答弁】鏡地区、浜玉地区、久里地区において生徒増の状態。教育委員、地域の意見収集後、審議会も検討する。

◎公民館等施設整備費

【質疑】公民館にミニ整備。公民館活動を補助する道具がミニである。運営審議会での必要性について協議すべきでは。

【答弁】各公民館で運営審議会へ諮る。

◎歴史的町並み保存対策事業費

【質疑】呼子地区の調査状況は。

【答弁】大学教授4名による委員会を組織し次年度まで調査。地元は好印象。

【質疑】調査の結果、保存すると決まれば。

【答弁】保存の条例化後、重要な文化的建造物群へ申請。指定となれば保存について補助対象となる。教育委員会は調査まで。後は都市計画課の担当となる。

◎情報システム管理費

【質疑】マイナポイント付加事業の詳細は。

【答弁】マイナンバーカードの所有者へマイナポイント申請の手伝い。本庁3名と各センター8名、計11名を雇用し対応。

【質疑】マイナンバーカードは市民部マイナポイントは政策部で担当。分かりにくいのでは。また、市民部との協議は。

【答弁】マイナポイントは情報も関わるので政策部で担当予定。今後、市民部、各センターと精査し再度検討する。

◎市民会館建設費

【質疑】設計業者選定方法がプロポーザル方式である。技術提案で設計業者選定されているが、市の認識は。

【答弁】技術提案で決めた。提案された設計がそのままの認識はない。

【質疑】基本設計進捗状況が見えないが。

【答弁】基本設計完了時期は調整中。基本設計をまとめた時点で、市民、議会へ説明し、意見を頂く。それを踏まえ基本設計をまとめ、実施設計へ移る。

【質疑】設計事務所に対し工事費提示は。

【答弁】提示していない。今後協議する。

【質疑】事業推進に向けての考えは。

【答弁】認識の甘さを反省し、工期の遅れにつながるような体制強化を進める。

【附帯意見】新唐津市市民会館(仮称)建設費及び基本設計の施設の構成については、その理念に基づいた進捗を早急に図られ、詳細な説明を行うこと。

◎地域エネルギー創出事業費

【質疑】唐津市沖洋上風力発電事業理解促進事業について進捗状況は。

【答弁】国の再エネ海域利用法における促進区域認定に向け、洋上風力発電に対し理解促進を図るため、漁業者、市内事業者、市民に勉強会、アンケートを行う。普及啓発を目的としたパンフレット作成、先進地視察も予定している。

◎行政連絡員事務費

【質疑】行政連絡員の制度改正状況は。

【答弁】市報發送依頼方法の見直しを協議中。地区へ委託、業者委託を提案しているが数年で変えることに難色。行政連絡員の謝金変更についても協議は難航。謝金の組み立て方を検討していく。

◎防災対策諸費

【質疑】防災ラジオ申込件数5000台は出水時期までには配布可能。購入台数2万4000台との開きが大きい。

【答弁】アンケートを基に購入台数を決定した。行政連絡員会議や地区に出向いて普及率の向上に努める。維持管理費1400万円は、台数に関係なく毎年必要。

◎議案第49号唐津市部設置条例の一部を改正する条例制定について

【質疑】経済観光部から観光部門を切り

り離された理由は。儲かる観光を目指し観光産業を確立するとされているが。

【答弁】人を呼び込むこと、呼び込んだ後の事業者支援をどうするか。観光課1課では難しい状況であるため。観光交流人口を増やすには、部局を超えた取り組みが必要。ゆえに人を呼び込む部署と経済を発展させる部署で連携を取りながら、庁内横断的に取り組む必要がある。

【質疑】地域交流部の考え方は。

【答弁】人口減少対策の取組みとして、交流を通じて魅力を発信し、人の流れを生み出して地域活性化、移住定住に結び付けたい。人の流れを生み出し交流人口を創出する観光部門を地域交流部に入れ、人口減少対策に取り組む。

【質疑】新エネルギー推進課が政策部から経済部へ移管されている。洋上風力発電誘致については、進んでいないと思うが。

【答弁】再生可能エネルギーを一つの産業と捉え、経済の視点を入れ、進めたい。洋上風力発電誘致は、市の大きな戦略である。より進めるために移管する。

【附帯意見】一部設置条例については、連合審査会における意見を重く受け止められ、慎重に進められること。

《現地調査》

- ・西部学校給食センター(鎮西町)
- ・唐津市歴史民俗資料館(海岸通)
- ・唐津市消防本部(二ツ子)

◎移住促進プロジェクト費

質疑 移住支援金、拡充の内容は。

答弁 唐津からの転出が一番多い福岡県を何とかしたいと考え、今回、県が創設した県外からの移住者への支援金制度を活用した。さらに、市独自で18歳未満の子どもと一緒に移住された場合は子ども一人につき「30万円」を上乗せ支給する。

◎生活路線バス等運行対策事業費

質疑 湊地区と大良地区の実証実験運行計画がされているが目的は。

答弁 幹線を維持しながら、地域内の交通は、小型化や予約型という方向で考えている。利便性を考え、大良地区では乗降場所を10箇所から20箇所程度に増やす予定で、利用状況の結果は、今後の交通政策の判断材料としたい。

◎クラウドファンディング活用推進事業補助金

質疑 クラウドファンディングの手数料とそれに対する補助とは。

答弁 クラウドファンディングをする際は、会社に対して10〜20%程度の手数料を払わなければならない。手数料の2分の1、限度額20万円を補助する。

質疑 どのような団体を想定しているのか。

るのか。

答弁 地域づくり団体に対して資金調達のための制度として考えている。

◎旧大島邸管理運営費

質疑 旧大島邸の利活用の検討はどのようにされているのか。

答弁 当初より、使い勝手が悪いというご意見を頂いている。今年度、懇話会を立ち上げ、利活用促進事業として予算を計上した。

質疑 懇話会のメンバーは。

答弁 開館前の検討委員会の団体からや九州大学の産学官連携本部、観光協会、文化振興財団、学校関係、地域団体や地元学生から選出。

◎古代の森会館管理運営費

質疑 経費が多かかっている。公民館を所管する教育委員会との協議は行ってきたのか。

答弁 令和3年12月に「政策調整会議」に諮り、令和5年3月31日をもって、古代の森会館の用途を廃し、令和5年度から鏡公民館として運営する。廃止条例は、6月議会へ上程予定。

質疑 用途廃止に1年もかかるのか。

答弁 地元の公民館運営審議会がコナの影響で開催されていないため、細かい調整が終わっていない。

◎農業振興まつり補助金

質疑 事業費1000万円の算出根拠は。

答弁 前年度と同じく1地区200万円とし、5地区分を計上。補助率は3分の2を予定しており、200万円の補助金を申請する場合、事業費は300万円となる。

質疑 地元の実行委員会から運営で不安の意見を聞くが。

答弁 自主財源の部分で相当厳しいという意見も承知している。事業費の約7割がステージ、音響等の設置費の地区もある。適正な規模で開催できるように協議をしながら進めたい。

◎ふるさと寄附金推進費

質疑 30億円を目標に推進費を計上しているが主な取り組みは。

答弁 これまで寄附をされた方とのつながりを強化すると共に、首都圏で食事ができる「美食体験型土産禮品」に取り組んでいる。また、若年層をターゲットにしたポイント還元がある新たなサイトにも取り組んでいる。

◎中小企業等DX推進事業費

質疑 DXイノベーションセンター(仮称)の設置場所は。
答弁 大手口センタービル3階を想

定している。

質疑 事業期間は。

答弁 令和4年度から3年を目途に考えている。

質疑 人材確保はどうするのか。

答弁 専門の事業者による業務委託するため、プロポーザルによる選考をしたい。

《現地調査》

- ・浜崎駅(浜玉町)
- ・旧大島邸(西城内)



浜崎駅(浜玉町)

◎唐津市水道事業会計予算

質疑 人口減少や節水器具の普及により有収水量が減少している。そのような中で管路や施設の老朽化が進んでいる。今後の経営の課題は。

答弁 一番大きいのが給水人口の減少である。また老朽施設や老朽管が多くなる。計画的に整備していくためには、料金の確保が必要である。

◎唐津市下水道事業会計予算

質疑 人口減少などで使用水量が減少傾向にある。一方老朽管が多くある。現状を踏まえての今後の計画は。

答弁 唐津、浜玉、呼子、相知処理場は、広域的な処理をしている。農業集落排水事業は、公共下水道になが替えを計画している。

◎道路橋りょう維持費

質疑 地元に委託し実施している市道草刈の件数と金額は。

答弁 147件で約222.8万円。m当たり45円となっている。地区別では、本庁17件約231万円、浜玉17件約293万円、厳木11件約168万円、相知13件約96万円、北波多8件約157万円、肥前29件約382万円、鎮西32件約471万円、呼子5件約24万円、七山15件約402万円。

◎業者委託する場合の金額は。

答弁 地元委託する場合と比較して金額が3倍程度となっている。

質疑 あまりにも違いすぎる。地元委託の単価を上げるべきでは。

答弁 検討していきたい。

質疑 側溝の土あげなどに使うダンブや機械の経費は、別途補助するべきでは。

答弁 今後検討し、実情に合うようにしたい。

◎道路新設改良費

質疑 5路線の今年度の予定は。

答弁 美帆が丘線は、用地測量と物件補償を予定。千々賀石志線は、道路改良を予定。湊浜4号線は、用地買収、物件補償、道路改良を予定。石原線は、用地測量、補償調査を予定。天徳の丘公園2号線は、家屋調査、道路改良、JRの負担金を予定。下牟田部線は、道路改良を予定。

◎浜崎駅南口周辺地域雨水対策調査費

質疑 今回の調査の目的は。

答弁 流域全体で検討する上で、①県河川牟田川の河川改修の要望資料②農地が宅地化された場合の市道浸水の影響調査と高上げの検討資料③既存家屋の床上下浸水影響範囲確認④松南町（東唐津）方面への影響確認⑤農振地域の開発の抑止効果を図られる。

◎交通安全対策費

質疑 事業内容について。

答弁 学童や高齢者に対する交通安全の推進。交通指導員の謝礼、制服、交通安全指導員会、交通安全協会の補助などで約1700万円を計上。

質疑 安全教育の内容について。

答弁 幼稚園児の安全教育活動や高齢者等の自転車教室、広報誌の発行など。

質疑 交通指導員の制服の金額と管理について。

答弁 制服（夏、冬）防寒着、夏冬の制帽などで総額約12万円。制服は貸与。期間終了後は返納していただいている。

◎子どもを守る通学路づくり事業費

質疑 箇所選定までの手順は。

答弁 各学校から要望箇所が教育委員会に上がり、集約した箇所を警察や学校関係者などで構成される安全推進会議で現地調査を行い決定。

質疑 路肩のカラー舗装や区画線は、計画的に行うのか。

答弁 毎年、安全推進会議で決定された箇所のカラー舗装や区画線の設置などを行っている。

質疑 唐津商業高校下のカラー舗装はいつするのか。

答弁 道路維持費の交通安全で令和4年度に計画をしたい。

◎港湾振興費

質疑 事業概要について。

答弁 唐津みなと交流センターの管理運営に対する費用。港湾施設管理費は、唐津港船舶上架施設、臨港駐車場の管理運営に対する費用。

質疑 唐津港の乗客数の推移は。

答弁 平成31年度約16万人、令和2年度約10万5千人、令和3年度は9月までの集計で5万3千人。

《現地調査》

- ・松島浄水場（鎮西町）
- ・市道埋門海水浴場線（南城内）
- ・松浦河畔公園（鏡）
- ・久里浄水場（久里）
- ・大谷川線（千々賀）



松島浄水場（鎮西町）

◎戸籍住民基本台帳事務費

質疑 マイナンバーカードの現時点での交付率と令和4年度末時点での目標交付率は。

答弁 2月28日現在の交付率は39・74%。令和4年度末時点での目標交付率は90%。

◎人権ふれあいセンター耐震診断事業費

質疑 概要は。

答弁 ふれあいセンター相知と、ふれあいセンター北波多を対象として、長寿命化のため改修等の事業を行う。2つの建物とも築後50年近くたっており老朽化が目立っているうえ耐震性も備えていない。

質疑 施設維持の考え方は。

答弁 建て替え等はすることなく改修で対応。

◎地域猫活動団体支援モデル事業費

質疑 一般的な猫の不妊治療費は。

答弁 雄3万円程度、雌4万円程度。
質疑 補助額は。

答弁 雄が1匹当たり1万5000円、雌が1匹当たり2万円。この額を上限として、実際に手術にかかった額を補助。

質疑 対象の団体は。

答弁 地域住民グループで5人以上

の団体。

質疑 今回の補助用件は市が定める補助金のガイドラインに沿っていないが。

答弁 ガイドラインは、既存の補助金を見直すためのもの。今回はモデル事業として位置付けている。そのため短期の2年で事業設定を行った。

◎一般廃棄物処理手数料

質疑 ごみ袋代金の見直しは。

答弁 プラスチックごみの問題もあり、これから先考えていく必要がある。時期を検討したい。

◎唐津市環境基本計画見直し事業費

質疑 見直しの経緯と内容は。

答弁 現行計画の期間が平成30年度から令和9年度までの10年間。中間に当たる令和4年度についてはデータの更新の必要がある。また、内容もカーボンニュートラルなどの地球温暖化関係を盛り込みながら見直しの計画を策定したい。その中でゼロカーボンシティの表明時期や内容を考慮する。

質疑 見直し方法は。

答弁 各部で取り組んでいる庁内の情報や企業体の情報を集めながら、審議会等で進めたい。

◎敬老祝金支給条例の一部を改正す

る条例制定について

質疑 今回の変更内容は。

答弁 現在は88歳の方へ2万円と、100歳以上の全ての方へ毎年3万円を支給。この制度を88歳はそのまま、100歳は3万円から5万円に増額を予定。そのかわり101歳以上については廃止する。

質疑 記念品などを支給されている市もある。今回、101歳以上の方は、祝いの金との兼ね合いとなる記念品を検討するののか。

答弁 検討したい。

質疑 今後の100歳以上の方の人口推移は。

答弁 令和8年が195人、令和9年が203人、令和10年が209人。

質疑 100歳以上の方が現行制度のまま支給した場合の支給額の推移は。

答弁 令和8年が約600万円、令和9年が約610万円、令和10年が約630万円。

質疑 今回の条例の見直しの背景としてはコスト面が要因なのか。

答弁 高齢者数や高齢化率など、高齢者が増加しているところ。今後100歳以上が増加していく中でいざ見直す時期が来るというこ

とで見直した。

質疑 そうであるならば、101歳以上の削減だけでなく、88歳の方への支給も含めた事業全体で考えないといけないのでは。

答弁 88歳の祝金は、米寿という節目の年ということで結論づけたため、今回は見直しをしなかった。

執行部により議案撤回

《現地調査》

- ・唐津看護専門学校(采町)
- ・人権ふれあいセンター相知(相知町)
- ・人権ふれあいセンター北波多(北波多)



人権ふれあいセンター北波多 (北波多)

一

般

質

問

3月定例会の一般質問は、3月9日～14日の4日間行われ、19名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

●凡例

総務...総務部長、政策...政策部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、経観...経済観光部長
未来...未来創生部長、都市...都市整備部長
ボ企...ポータル企業局長、教育...教育部長
水道...上下水道局長

政策 経済規模の縮小、社会保障費の増加。地域社会への影響、その他医療、福祉、教育等様々な場面に影響が及ぶ。
質問 状況改善のための取り組みは。
政策 総合戦略の基本目標 多様な産業の調和による「しごと」の創生、



質問 人口減少の及ぼす影響は。
政策 経済規模の縮小、社会保障費の増加。地域社会への影響、その他医療、福祉、教育等様々な場面に影響が及ぶ。
質問 状況改善のための取り組みは。
政策 総合戦略の基本目標 多様な産業の調和による「しごと」の創生、

質問 人口減少の及ぼす影響は。
政策 経済規模の縮小、社会保障費の増加。地域社会への影響、その他医療、福祉、教育等様々な場面に影響が及ぶ。
質問 状況改善のための取り組みは。
政策 総合戦略の基本目標 多様な産業の調和による「しごと」の創生、

子ども食堂の今後の支援について



久保美樹
(志政会)

地域資源の輝きが生み出す「人の流れ」の創生。若い世代の希望実現による「みらい」の創生、市民のちからを最大限に引き出す「まち」の創生を設定し、具体的な施策を実行することにより取り組みを効果的に推進することとする。この計画に基づき、コス、地方交付税事業を展開している。
質問 人口減少に対する職員意識は。
政策 職員一同、引き続き、人口減少社会の克服を最重要課題と位置づけ、唐津に暮らす皆様が、安心してふるさとに住み続けられるよう行政運営に努めたい。

農水 ライスセンターや製茶工場の経年劣化が進んでいると推察しているが、更新計画は把握している。
質問 老朽化した施設の認識は。



農水 ライスセンターや製茶工場の経年劣化が進んでいると推察しているが、更新計画は把握している。
質問 老朽化した施設の認識は。

農水 JAからつが国庫事業を活用して整備。平成27年度以降、唐津地区いちごパッケージセンター、こねぎ集出荷施設、アスパラガス集出荷施設、かんきつ集出荷施設、玄海ライスセンター、きゆうり集出荷施設を新たな整備または施設の再編実施がされている。
質問 老朽化した施設の認識は。

農産物出荷拠点について



山下 壽次
(清風会)

いない。
質問 施設の修繕や更新への支援策は。
農水 国の補助事業「産地生産基盤パワーアップ事業」や「強い農業づくり交付金事業」がある。
質問 採択の可能性は。
農水 栽培面積拡大や収益性向上・コスト削減などの要件達成が必須。修繕や単純更新などでは採択される可能性は低い。
質問 県・市の支援は。
農水 現状維持では費用対効果が生じない。支援事業がないのが現状。
質問 集出荷施設の整備状況は。
農水 JAからつが国庫事業を活用して整備。平成27年度以降、唐津地区いちごパッケージセンター、こねぎ集出荷施設、アスパラガス集出荷施設、かんきつ集出荷施設、玄海ライスセンター、きゆうり集出荷施設を新たな整備または施設の再編実施がされている。
質問 老朽化した施設の認識は。



江里 孝男
(志政会)

河川改修について

質問 松浦川の今後の改修計画について。

都市 予算状況等にもよるが徳須恵川下流石志・千々賀両地区の整備が完了までに7、8年かかる」と想定している。

質問 町切、本山区の模倣水利実験の結果は。

都市 川を拡幅しJR橋、県道橋を架け替える案が最適となった。

質問 町切、本山区の改修スケジュールは。

都市 徳須恵川下流の改修が完了後、町切、本山区に着手する。

質問 市長には国に河川改修予算の増額と町切、本山区の早期着工を強く要望していただきたい。

市長 流域治水の観点から、市民の生命、財産を守るため、引き続き、国に対して強く要望する。

指定管理者制度について

質問 指定管理者制度に移行しての縮減効果は。
政策 事務の簡素化、効率化などによる縮減。柔

軟な雇用形態の活用などによる人件費の縮減。
質問 もう少し自由度があれば民間活用がさらにできるのでは。

政策 使用料の見直しにより、今まで以上に柔軟な料金の設定が指定管理者で可能になり、行政サービスの向上につながっていくものと考えている。

質問 創意工夫により利用者や入場者など多くなった施設は。

政策 赤字運営が続いていた「ロフティ七山」や浜玉町の「やすらぎ荘」については、2年目で黒字に転換し、それ以降は黒字運営である。

質問 利用者や入場者に変化がなかった施設は。

政策 人口減少や、近年の異常気象等により、利用者が減少し、厳しい状況となっている。



敵木川



石崎 俊治
(志政会)

地域振興について

質問 各市民センターからの課題等について、その解決や調整など行う本庁の主管部、主管課は。

政策 まず関連ある部署と調整し、副市長、更には市長と協議し業務に当たっている。

質問 各市民センターの課題や意見等を集約する会議は何回開かれたのか、その課題を集約し、解決に向けての取り組みは。

政策 2回開催し、副市長と各市民センター長と懸案事項に係る協議を行っている。案件によっては随時市長とも相談・協議し、解決に向け前に進めている。

国スポについて

質問 令和6年10月5日から国スポ・全障スポ佐賀大会が予定されている。唐津市内での競技種目は。

未来 市内では国スポが軟式野球、バスケ、バトミントン、ソフトテニス、トリアスロン、セーリングなど6競技を

開催、全障スポでは、バスケットの2競技を開催
質問 市内での競技施設の整備状況と人員体制について。

未来 すでに整備が完了しているものもあれば整備中のものもある。令和5年度中には、全て整備完了予定となっている。

質問 セーリングの種目と参加予定数は。

未来 1人乗りと2人乗りのヨット、ウインドサーフィンの種目があり、約350艇が参加予定。

質問 唐津湾はマリンスポーツを楽しむには素晴らしい環境下にある。市長として、海のスポーツへの思いを伺いたい。

市長 2年後の国スポを機に、美しい唐津の海を活かしたマリンスポーツの更なる発展や振興に力を注いでいきたい。



中川 幸次
(公明党)

高齢者支援について

質問 社会的孤立を防ぐため、行政や福祉機関などつながりがない世帯を対象に、家庭訪問で生活実態を調査する取り組みが必要と考えるが。

保健 地域の行政連絡員や民生委員、福祉員または在宅介護支援センター職員などからの情報提供をはじめ、高齢者福祉部署のみならず全庁横断的な視点で体制づくりが必要と考えている。

質問 認知症の人の見守りについては、他の市では、行方不明になるおそれがある人の衣服や靴などにQRコードのついた見守りシールを貼り、捜索や早期保護に繋げるような事業や認知症の人が他人にけがをさせるなどして、損害賠償責任を負った際、その損害賠償に備える保険について、市が個人に代わって負担する事業を行っている事例も聞かすがこのような取組みに対する市の考えは。

保健 認知症対策は、これからの高齢者施策の中でも最重要課題の一つと認識しており、認知症の人やその家族を支える方法について、ご紹介いただいたような取り組みも参考にしながら、認知症施策全体の強化に努める。

ICT を活用した情報伝達について

質問 道路や公園等の破損について、市民からの情報伝達の状況は。

都市 電話、メール、窓口及び市ホームページの意見箱から情報提供をいただいている。

質問 昨年の6月議会で情報収集の手段としてLINEの活用策を提案していたが、進捗状況は。

都市 利用者の安全、人員の省力化、業務の効率化を図るため、早期導入に向けて取り組む。



法面陥没



宮原辰海 (志政会)

NPO法人の支援について

防災、地域づくり、子ども居場所づくりなど、多くの団体が活動している

一方で休眠状態で事業報告書等を提出していないNPO法人もある。その実態を把握しているか。

【未来】前年度までの事業報告書等が未提出の団体は13法人。コロナの影響により活動を休止しているケースもある。それぞれのNPO法人の活動において事情もあると考え

【質問】コロナ禍で、随分と活動が制限されているNPO法人に対して、どのような支援があるのか。

【未来】NPO法人に特化した支援策ではないが、市民社会組織全般を対象に、県がCSO経営力向上推進事業を行っている。市の施策としては新たに地域づくり団体へのクラウドファンディング活用

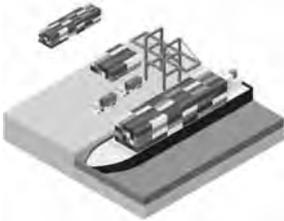
推進事業補助金を計上し、資金調達の支援を行う。港湾計画と企業誘致について

【質問】平成17年に改訂された港湾計画の見直し(改訂)を県に対して、早急に求める考えはないのか。

【都市】議論して頂くよう、引き続き働きかけていく。【質問】唐津港周辺にデジタル田園都市国家構想に向けたデータセンターを誘致する考えはないのか。

【経観】面積要件と災害リスクを考えると難しい。【質問】厳木町にある未分譲の工業団地にデータセンターを誘致する考えは。

【都市】現時点では整備を希望する事業者の動向をつかみ切れておらず、県と共に情報収集に努める。



檜崎三千夫 (清風会)

人口減少対策について

【質問】地域おこし協力隊は、定住促進に大いに貢献していると思う。他の自治体と比較すると少ない気がするが。

【未来】通算では地域おこし協力隊は延べ5人。集落支援員は延べ16人。近年、隊員希望者の意識の変化に対応するため、支援金制度等を設けている。

【質問】テレワークの増加で、大都市への人口集中に変化がある。人口増に繋がる市独自の取り組みが必要では。

【経観】コロナ禍で企業も働き方改革で、個々の事情に応じた柔軟な働き方を選択できる様になり、本市も、今議会でDX推進事業等、中小企業の支援の相談や企業のマッチングにつながる案を計上している。

【質問】ふるさと回帰センターの現状と、糸島市は移住者が増えているが。【未来】東京近郊の若者の問い合わせが増えている。

移住希望地ランキングで、静岡県に続き福岡県は2番にランクされているため、糸島市は地理的要因が大きいと考える。

【質問】人口減少の大きな要因の一つは第一次産業の後継者不足と考える。資金面と空き家問題と絡めて、新規就農者を募れば良いと思う。民間でそのような仕事をしているところがあるが、その為の情報提供する窓口をつくることはできないのか。

【農水】提案の仕組みの構築ができれば新規就農のハードルが下がり、期待できる。中間管理機構やJAからつに於いて、部会単位や地域単位での取り組み等既存の取り組みがある。農地やハウスを市が借り受けて他者にリースするのは検討すべき課題が多くあると考える。

【質問】市民が火災や、風水害などの災害に遭った場合、唐津市として、り災ごみ処理の負担軽減をいかに図るのかについて



井上裕文 (清風会)

【質問】火災の場合、佐賀市は処理費用の減免だけでなく、事業所で発生した火事から出るごみも一部の建築廃材を除いて受け入れている。唐津市の現状と今後の方針を示してほしい。

【市民】り災者自身で唐津市清掃センターに持ち込んだ際、り災証明書を提示すると一般廃棄物処理手数料を全額免除している。事業所から出た、り災ごみは受け入れていないものの、対応は検討したい。

唐津市を担う人材の育成方策を今後どうすればいいのかについて

【質問】人材確保や育成、評価、職場環境といった分野は重要だ。採用状況を示してほしい。

【総務】採用試験の申込者数は2006年度の57

4人がピークで19年度と20年度は200人台に落ち込んだ。競争倍率は15年度以降で3〜5倍にとどまる。

【質問】倍率は全国平均よりも低い。年齢制限撤廃などに取り組んでほしい。求める人材像を説明願いたい。

【総務】目指すべき職員像は「実現すればすばらしいであろう未来を心に描ける力もち、その夢を実現しようという不拔の信念がある職員」だ。

【質問】職員像が古い、不適当だ。人材育成をどう進めて市民のための組織に変えるのか。

【市長】社会情勢や市民のニーズに合った実効性の高い方針となるよう、来年度に予定している人材育成方針の見直しに反映させたい。





原 雄一郎
(志政会)

観光ルートについて

質問 令和2年度の観光入込客数は。

経観 入込客数は速報値で194万人。

質問 市街地や呼子エリアに來られた方のうち、同じ日に両方を訪れた方の率は。

経観 約7%。

質問 市街地や呼子でも7%と低い。周遊して頂くための施策が必要では。

経観 必要と考える。

質問 周遊の観点から、観光資源としての七ツ釜をどう考えているのか。

経観 呼子・鎮西エリアへ訪れる観光客を周辺エリアへと周遊させるための貴重な観光資源と考える。

質問 そうであれば設備の管理が不十分では。まずは駐車場の白線や車止めなどからでも整備すべきでは。

都市 出来るところからすみやかに対応する。

質問 更には観光地としての整備や周知をすすめるべきでは。



七ツ釜

るべきでは。

経観 佐賀県へ施設改修の要望を上げるとともに、対応できる対策等については対応する。また一般国道204号線唐房バイパスが、令和4年度末に完成予定のため案内についても見直しを図る。

「拾い箱」設置について

質問 海岸を美しく保つ活動を行うためにも、気軽にごみを分別して入れられる「拾い箱」を設置しては。

市民 設置により散歩などのついでに気軽にゴミ拾いが出来るし、子供たちにとっては同時にSDGs目標達成を意識した活動にもなる。また設置を契機として環境イベント等が多く開催され、清掃回数が増えることが期待できる。設置を検討したい。



吉村慎一郎
(志政会)

唐津市の土地改良事業について

質問 市内3つの土地改良区施設の老朽化の状況と維持管理の課題は。

農水 施設は、建設後30年以上を経過し、耐用年数を過ぎた施設が増えてきている状況。維持管理の課題として、各農業用ダム及び関連施設の中で、揚水機場等の老朽化やパイプラインの漏水等多数発生し、維持管理に大変苦慮している。

質問 本市が管理している土地改良区施設の課題は。

農水 松浦川陽水機場、上場地区5ダムとその関連施設については、松浦川陽水機場直流電源装置や、藤ノ平ダム放流警報設備など老朽化に伴う施設の大規模な更新工事が進んでいることが課題。

質問 国営かんがい排水事業内容及び考え方は。

農水 市が管理している土地改良施設の補修更新は、国66・7%、県が25・

3%で、市が8%の負担で実施可能となり、大幅な負担軽減が見込まれる。上場地区における農業用水の安定供給による生産性の向上と農業経営の安定化のため、国営かんがい排水事業による施設更新を推進していきたい。

質問 国営事業のスケジュールは。

農水 現在の工程表では国により、令和3年度から令和5年度まで地区調査を実施。組合員へは、事業説明を行い、令和6年度までに同意を得て、最遅で令和7年度より事業着手予定。

質問 本市の人員体制は。

農水 担当部署の設置など早急な人員体制の構築が必要と考える。

質問 今後の方針は。

教育 唐津焼美術館には常設展示施設としての役



進 藤 健 介
(志政会)

近代図書館の運営について

質問 近代図書館における市民美術祭の実施は。

教育 「3in1市民美術祭」として、高等学校や特別支援学校、市内の美術団体と連携し開催している。現在、絵画・写真等3部門、6団体が参加。今年度展覧会を37日間開催。

質問 文化振興課の市民文化祭との一体開催は。

教育 市民の文化意識の高揚と文化の向上を図る同じ目的で開催しており、一本化は可能と考える。

唐津焼美術館（仮称）基本構想について

質問 経緯と現状は。

教育 唐の津風景街道推進ビジョンにより平成26年度に策定し、これまでに近代図書館美術ホール等において唐津焼展を開催しているが、唐津焼美術館設立に向けた具体的な検討は進んでいない。

質問 今後の方針は。

教育 唐津焼美術館には常設展示施設としての役

割のほか市所蔵資料の研究の拠点、窯元との連携による作陶体験の場など期待されている一方、公共施設再配置計画では、施設保有量の削減が求められている。設立の是非も含めた検討を早期着手する必要はある。

ふるさと寄附金について

質問 ふるさと寄附金は重要な財源となっている。使途についての基準は。

財務 寄附金の充当について配分基準はない。必要な施策事業に優先配分している。

質問 子供たちのために良い予算をと考えている。今後の寄附金の活用についての見解を。

財務 ふるさと寄附金のありがたさを認識し、寄付者の意向を考慮した充当事業の選別を検討していく。





古藤 宏 治
(志政会)

地域医療について

質問 市内の病院の数は、**保健** 病院17施設（内唐津地区で13施設）。診療所81施設（内唐津地区58施設）。歯科診療所59施設（内唐津地区40施設）。

質問 市内中心部に集中し、周辺地域は点在している状況だが、医療体制については、**保健** 辺地・離島地区の一部では市内の病院の診療所の協力を得て、月2回の巡回診療を行う。また、無医地区になる恐れがある地区については、県と協議して診療体制の仕組みづくりを検討している。

質問 「オンライン診療」については、**保健** 市内の29の医療機関で取り組まれており、離島診療所においては、CTを活用して「オンライン診療」の実施に向けて準備調整中で新たな診療体制を検討したい。

質問 「みどりの食糧シ

ステム戦略」については、**農水** 持続可能な食糧システムの構築に向け、中長期的な観点から、調達生産、加工、流通、消費の各段階の取組と、カーボンニュートラル等の環境負荷軽減のイノベーションを推進する為のもの。

質問 畜産農家の堆肥処理の現状については、**農水** 需要期以外の時期は堆肥舎内に滞留する傾向。

質問 地域での循環型農業についての課題は、**農水** 耕種農家の高齢化、住宅地と農地の混住化、運搬のための車両等の確保、安定した品質の完熟堆肥の確保など。

質問 行政による支援策については、**農水** 補助事業や制度融資等を活用した整備により、有機農業を推進する。



岡部 高 広
(清風会)

業務継続計画と危機管理対応について

質問 大きな災害が発生した場合、自治体の責務として事業を継続することは重要である。事前に業務継続計画（BCP計画）を作成し備えるべき。BCP計画とは何か。

総務 自治体は非常時の優先業務を選定し、業務を継続するための人員の確保や環境を想定し、対策を講じる計画。**質問** 本市のBCP計画の策定状況は。

総務 全体計画は無い。**質問** 水道と下水道事業で個別計画が策定されているが、内容は、**水道** 地震、風水害などの自然災害時に、初動体制や応急体制の確立の手順について記載している。

質問 県内の策定状況は、**総務** 単独の計画を策定しているのは20市町中10市町。唐津市は地域防災計画の中に位置づけ。**質問** 「地域防災計画」と「BCP計画」の違いは。

総務 地域防災計画は、災害予防、応急対策、復旧・復興を適切に実施することににより、市民や事業者の生命・生活・財産を災害から保護する基本的な計画。BCP計画は、市役所が被災した場合に、限られた人員や資機材を有効的に活用し、非常時優先業務の継続と災害復旧を実現するために、地域防災計画を補完するもの。

質問 BCP計画が無い状況で地震や原子力など突発的災害に対応可能か。**総務** 詳細な優先業務の洗い出しができていないのでBCP計画は必要と考えている。

質問 職員が携帯できる概要版を作成しては。**総務** 職員が常時確認できる手法は実効性があるので、効果的な活用を検討したい。



白水 敬 一
(公明党)

市内の駅無人化への対応策について

質問 市内駅の現状と今後の措置は。**都市** 市内駅は15で駅員常駐は唐津・西唐津・東唐津・浜崎の4駅と簡易委託の相知駅。今回は西唐津・東唐津が無人化、浜崎・相知が切符販売窓口廃止となる。

質問 今回の措置で定期券の購入、高齢者等や防犯面での問題点がある。今後の対策は。**都市** 議員指摘の問題点を認識している。対策は定期券購入での駅までの運賃は無料となり学校の出張販売も検討。介護スタッフや防犯遠隔カメラでの見守り確認の実施等。

学校教育の諸問題とその対策について
質問 小中学校の学力の現状と対策、小人数学級については、**教育長** 学力アクションプランで9年間取り組んできた。昨年12月の県の調査では、小6は全教科

で平均を超える学校が9校に、中学校は前年を上回り県との格差が縮まっている。地域別格差もなくなってきた。

質問 いじめの現状とその対策は。**教育長** 令和2年度は64件と増加している。早期発見・対策が必要。各学校でいじめに関する授業を行っている。

質問 不登校の現状とその対策は。**教育長** 年間30日以上欠席した不登校は小学校92名、中学校158名と増加傾向。定期的に生活アンケートを実施。全児童生徒や保護者と面談して悩み相談。

〈その他の質問〉
◎市営住宅の運営について
◎法定外公共物の整備について



新築の浜崎駅



大宮路美奈子 (清風会)

市民の満足度向上のための唐津市の財政運営について

【質問】今の唐津市は、ふるさと寄附金やポトレーヌの収益であらゆる事業が出来ている。しかし、不安定な財源である。財政運営の今後の見通しは。【財務】財政計画では令和6年度末で市債残高900億円以下、純借入残高300億円以下、財政調整基金、公共施設整備基金、響創のまちづくり基金の3つの基金残高を50億円以上とする目標。【質問】維持管理費に貴重な財源が使われている。公共施設再編の進捗は。【政策】令和16年度までに14万7千平方メートル、全体保有面積の18.5%を削減目標に掲げ、令和2年度末時点では、約2.1%の削減。【質問】令和7年度までに厳木工業団地が売却できなければ、市が土地開発公社から買い戻す事も含め検討することだが、

市民サービスのためのお金が減らされるのでは。【財務】売却の努力をすることが重要。売却が厳しい場合は、令和7年度中に再度協議する。

【質問】新市民会館(仮称)の主な財源は合併特例債で、建設経費の見込みは約45億から75億とのこと。人口減少が進むと考えると、一人ひとりが背負う借金の額は現在より膨れ上がるのでは。

【市長】持続可能な財政運営を行うためには、聖域を設けることなく、事業の取捨選択や抜本的な見直し、公共施設の再編を行う。一方で、いま投資しなければ子どもたちに引き継ぐべきものも無くなってしまふ。今後の発展に繋がる投資はソフト事業も含め適切に行なっていく必要がある。



浦田 関夫 (日本共産党 唐津市議員)

「聞こえの共生社会」実現について

【質問】新庁舎での聴覚障がい者への配慮について。【保健】聴覚障がい者団体の意見を聞き、窓口に、「耳マーク」を表示し、タブレット数台を導入し「音声を文字化」することで市民とのコミュニケーションを図る。災害時には、避難口誘導灯(フラッシュライト)、個室トイレ内に光警音装置などを設置する。

【質問】中・軽度の難聴者に補聴器の助成を他市でも実施しているところがある。唐津市でも実施を。【保健】他市の事例も含めて検討したい。【消防団】充実強化について

【質問】団員の負担軽減は。【消防長】アンケートでは負担を感じるものとして「ポンプ操作大会」などが6割超の回答があった。訓練や式典の見直しを検討している。

【質問】団員確保には事業

所の協力が欠かせない。協力事業所に入札での加算制度ができないか。【財務】他市の状況も含め協議する。

上下水道局が新庁舎へ移転する諸問題について

【質問】新庁舎に上下水道局が入居することで発生する「家賃」はいくらか。【水道】月142万円、年間1704万円になる。

【質問】家賃は、利用者の新たな負担につながる。【水道】費用をできるだけ抑え、利用者に大きな負担が生じないよう努力したい。

【質問】「佐賀銀行」が本庁舎内に「減免」を受け、店舗を構えている。上下水道も「公益性が高い」ので、負担軽減について、市との話し合いを。【水道】協議したい。

【質問】「聞こえの共生社会」実現について



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。



宮本悦子 (公明党)

プラスチックごみの削減について

【質問】「プラスチック資源循環促進法」の4月施行にむけ、本市の課題は。【市民】リサイクルルートが確立されている「容器包装プラスチック」の分別収集も行っていない。

【質問】プラスチックの収集運搬方法、中間処理を行う業者の確保が課題。ごみ質の調査で、プラスチックの割合は約28%、紙類の次に多く、今後はプラスチックを分別収集する仕組みづくりの検討を重ねたい。

【質問】5歳以上11歳以下の接種の取り組みは。【保健】感染が増加する中で、小児の割合が増えていること、変異株の流行が想定されること、特に重症化リスクの高い基礎疾患を有する5歳から11歳までの小児に対する接種が望ましいことから、接

種券は、3月4日に一斉に郵送し、集団接種については、3月16日から予約受付を開始予定。安全・安心な学校トイレの環境整備について

【質問】市内の学校内トイレの洋式化率は52.8%だが、今後の計画は。【教育】校舎改築や長寿命化改修の際に進めていく。

【質問】呼子町地域婦人会が地元の小中学校に生理用品の寄付をされたが、活用方法と今後の教育委員会の全体的な取組みは。【教育】呼子小はトイレの手洗い場、海青中は保健室に置き、掲示物を設置し児童生徒が利用しやすいよう活用している。各学校で相談体制づくりに努め、保健室を中心とした対応を継続。今後、県立学校を参考にしながら、慎重に検討したい。



プラスチックリサイクル



大西 康之
(志政会)

商工業の振興について

【質問】唐津市商工業振興基本計画を策定するに至った経緯は。

【経観】唐津市中小企業・小規模企業振興条例の制定と唐津市中小企業・小規模企業振興会議の設置により、中小企業・小規模企業振興の基本方針及び施策改善の仕組みが出来た。商工業振興を図るための具体的な施策を体系的に、かつ、着実に進めるために策定。

【質問】この基本計画の執行により、どの様に中小企業振興につながるのか。

【経観】市の雇用や生産活動を支えている中小企業を盛り上げることが、本市の元気につながる。産業界と行政が同じ目標に向かって進み、個々の中小企業が成長し、地域経済全体が活性化していくよう、本計画を策定、執行していく。

公共施設について

【質問】新庁舎の工程は。

【総務】「2か月以上の工

期延長は避けられない」と答弁していたが、予定通り令和4年5月末竣工。

【質問】業務開始時期は。

【総務】市民窓口部門は7月末の予定。他部署は順次移転し8月中には完了。

【質問】新唐津市民会館(仮称)では、プロポーザル講評で「市民会館は使い手である市民の満足度が重要であるため、どの提案者も唐津市と協議し、再度検討することを確認できた。迅速かつ確実に設計業務を進められることを期待する」とされている。市の業務体制は。

【政策】新市民会館建設推進室で対応。

【市長】ご指摘の通り、室長が設計事務所との会議に出席していないのは遺憾。時間もないので、タスクフォース的対応で、全庁一丸となり取り組む。



どうなる？市民会館



黒木 初
(日本共産党 唐津市議員)

公園について

【質問】市が管理している公園の数と種類は。

【都市】令和3年4月1日現在で、282カ所。種類は、松浦河畔公園などの都市公園や児童公園、団地公園などがある。

【質問】一番新しく整備した公園はどこになるのか。

【都市】平成29年度に北波多田中に整備したテイータウン公園。

【質問】子どもの遊びについてどう考えているか。

【保健】子どもたちは、遊びを通して様々な感覚を磨き、運動をし、物をつくり想像力を働かせ、楽しみながら多くのことを学びとることができるよう、子どもの心身の健やかな成長にとって、遊びは欠かせない。近年は生活様式の変化により、子ども達が集団で遊んだり外遊びを行う機会は減少傾向にある。子ども達の基礎体力向上や社会への適応力、感受性を養う重要な活動の一つである。

【質問】新たに公園を整備する際の基準は。

【都市】都市公園は、公園の特質に応じ複数の種別に分かれ、それぞれ設置基準がある。そのほかの公園は一部を除いて設置基準はない。

【質問】遊具の設置基準は。

【都市】設置基準はなく、安全な利用のため、他の遊具やフェンスなどと距離を置くよう遊具周辺の広さが定められている。

【質問】人口が増えている地区に新たな公園の整備は可能か。

【都市】地元から新たな公園整備があつた際には、地元と実施方法や用地の確保、財源など設置の可能性について協議検討を進めていく。

〈その他の質問〉
◎子どもたちの学ぶ環境について



議会早わかり 用語集

議案の撤回とは

議会にいったん提案された議案を、何らかの理由で取り下げたいという場合、議会の許可を得て、当初から提出しなかったことと同じ状態にすることです。

連合審査会とは

案件の付託を受けた委員会が、議案の内容が他の委員会の所管事項に関連する場合に合同で審査するために開く会議のことです。

※今回、部設置条例を審査するために、「総務教育分科会」と「産業経済分科会」で開催しました。



「ロシアによるウクライナ侵略を非難し、即時撤退を求める決議」

令和4年3月4日に可決しました。

去る2月24日、ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。

このようなロシアの行動は、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章に反するものである。

力による一方的な現状変更は断じて認められるものではなく、唐津市議会としてロシアによるウクライナへの侵略を強く非難し、即時の攻撃停止と部隊撤退を強く求める。

我が国政府においては、国際社会と連携し、制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

議会早わかり
用語集

決議とは

政治的効果を期待して、あるいは議会の意思を対外的に表明することが必要であるときになされる議決のことです。

編集後記

佐賀県内での新型コロナウイルス感染者数が最多を更新するなど増加の兆しを見せていることから、市民の皆様におかれましてもストレスがかかる日々が続く、ご苦労をされている事と思います。くれぐれもご自愛ください。

さて、3月議会は「当初予算」と呼ばれ1年間の基本となる予算です。議会に出される議案数も多いうえ、最近ではコロナ関連議案だけでなく、DXやSDGsなど新しい時代に即した議案も多くでてきます。編集委員会ではそれら多くの議案について、審議した際の視点や考え方を、出来るだけ分かりやすく伝えるべく奮闘しております。是非、その様な思いを感じて頂きながらご一読いただきますと幸いです。

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

唐津市議会が インターネットで 視聴できます

【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

スマートフォン・タブレットでも視聴可能です。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

右記のQRコードからアクセス可能です。
唐津市議会中継



唐津市議会 インターネット中継

検索

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | | | |
|-------|-------|-----|-------|
| ・委員長 | 吉村慎一郎 | ・委員 | 岡部 高広 |
| ・副委員長 | 宮本 悦子 | ・委員 | 伊藤 一之 |
| ・編集長 | 原 雄一郎 | ・委員 | 古藤 宏治 |
| ・委員 | 宮原 辰海 | ・委員 | 黒木 初 |
| ・委員 | 久保 美樹 | | |